

工事説明書 天井埋込形換気扇

浴室用/トイレ用/洗面所用/居室用/
廊下用/ホール用/事務所用/店舗用
※別売のルーバーにより用途が限定される
場合があります。

工事説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。

特に「安全上のご注意」は、施工前に必ずお読みください。

・工事説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。

また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害
■お守りいただく内容を次の図記号で
や損害の程度を区分して、説明しています。説明しています。(次は図記号の例です)

 警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。	 してはいけない内容です。
 注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。	 実行しなければならない内容です。

警告

 分解禁止	仕様変更・改造は絶対にしない 火災・感電・けがの原因になります。
 禁止	内釜式風呂を設置した浴室に取り付けない 排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。
 アース線接続	D種接地工事をおこなう 故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
 !	交流100ボルトで使用する 火災・感電の原因になります。
	メタルラス、ワイヤラス、または金属板張りの木造 造営物に金属製ダクトを貫通する場合、メタルラス、 ワイヤラス、金属板と接触しないように取り付ける 漏電した場合、火災の原因になります。

注意

 禁止	炎があたるおそれのある場所には取り付けない 着火して火災となるおそれがあります。
 !	浴室内に電源スイッチを設けない 湿気により、感電することがあります。
 !	本体は、十分強度のあるところにしっかり取り付け、 強度不足の場合には補強する 落下により、けがををするおそれがあります。
	配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って、 必ず電気工事士が確実にこなう 誤った配線工事は、漏電、感電や火災のおそれがあります。
	部品は確実に取り付ける 落下により、けがををするおそれがあります。
	本体は指定の方法で確実に取り付ける 落下により、けがををするおそれがあります。
	取り付けの際は必ず手袋を着用する けがの原因になります。

お願い

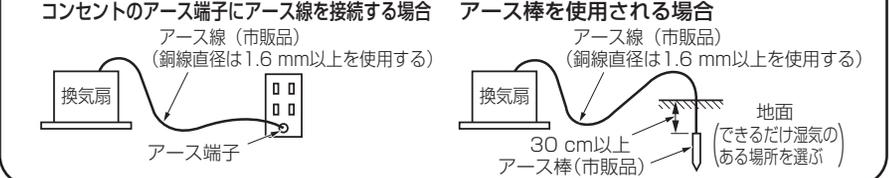
- 傾斜のある天井面には取り付けないでください。
シャッター開閉不良や結露水逆流の原因になります。
- 点検口を設けてください。
保守点検ができない場合があります。
- 台所など、油煙の発生する場所や有機溶剤がかかる場所には取り付けないでください。
部品の破損の原因になります。
- 給気口を設けてください。
効果的な換気ができません。

お願い

- 高温になる場所（周囲温度40℃以上）には取り付けないでください。
製品の変形やモーターの寿命を縮めます。
- 浴室など湿気の多い場所では水滴が製品から落下することがあります。
取り付けは不快にならない場所をお選びください。
- 本体は、テレビ、ラジオ、無線機およびそのアンテナ線から1m以上離して施工してください。
音響が雑音により聞こえにくくなったり、雑音が強く聞こえ耳ざわりに感じる場合があります。
- 次のような配管工事はしないでください。
風量低下の原因になります。

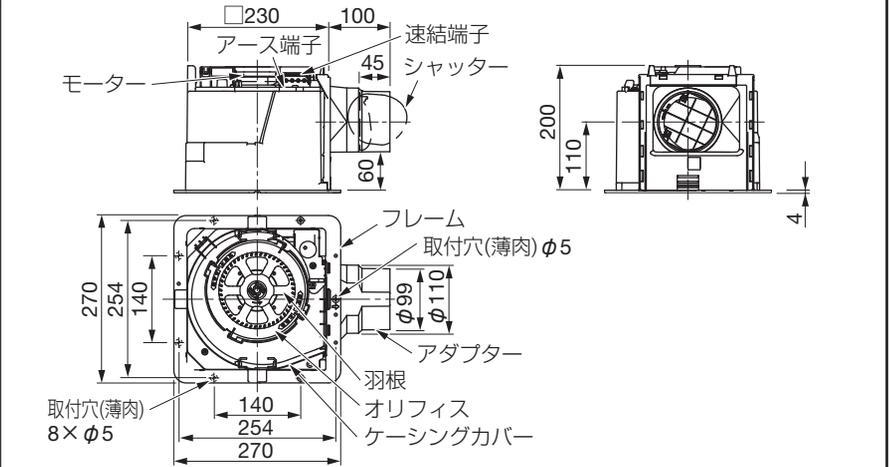
- (1) 極端な曲げ (2) 吐出口すぐそばでの曲げ (3) 多数回の曲げ (4) 接続ダクト径を小さくする

■アース工事をすることは次のいずれかの方法でおこなってください。
他の方法でおこなうと接地が十分でない場合があります。



本製品の特長 省エネタイプのDCモーターと、外風圧の影響にかかわらず、設定された風量が得られる風量一定制御により、常に計画換気をおこないます。

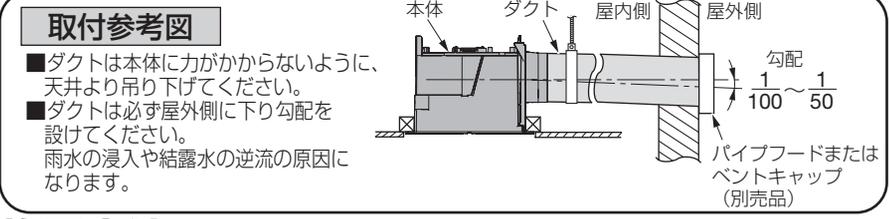
各部の名前と寸法 単位：mm



■付属品 末尾の数字は数量をあらわします。 ■接続ダクト（市販品）

タッピンねじ	5	呼び径	種類
(アダプター、フレーム固定用)		φ100	塩化ビニル管(VU・VP)
取扱説明書	1	(4番)	アルミフレキシダクト
(必ずお客様にお渡しください)			ステンレス鋼管

お願い この製品専用の付属品あるいは指定のもの(別売品)以外は使用しないでください。



施工方法 以下の手順に従って施工してください。

取り付けかた

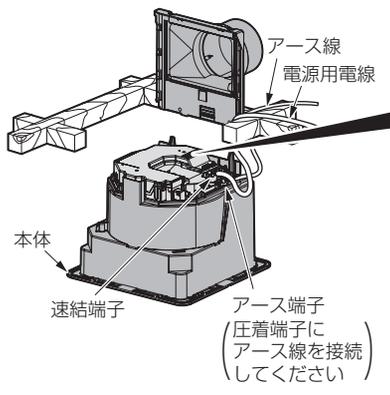
- 1-a 本体の取り付けと電源の接続（野縁を使用する場合）**
※野縁施工で強度が保てない場合には、「吊りボルトを使用する場合」を参考に吊りボルトを併用して取り付けてください。
- ①木枠を作り、野縁に取り付ける。
 - ②アダプターを本体からはずす。
 - ③アダプターを矢印の方向に木枠に合わせて付属のタッピンねじ（1個）で取り付け、電源用電線（市販品：VVFケーブルφ1.6またはφ2.0）およびアース線を木枠内に引き込む。
-
- 木枠には補強材を設けるなど十分に強度を持たせてください。
- 傾かないように取り付ける。

④ 速結端子に電源用電線（市販品：VVFケーブルφ1.6またはφ2.0）の心線がとまるまで差し込む。（結線ラベルを参照してください）

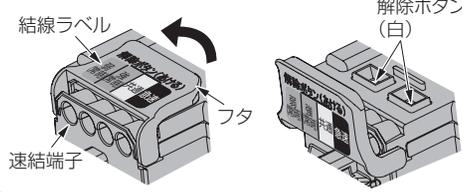
アース線をアース端子に接続する。

■電源用電線を少し引っ張り確実に接続されていることを確認してください。

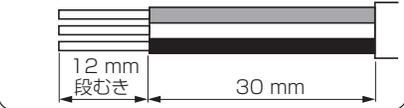
アース線と電源用電線は、400 mm以上たまるませる。本体の取りはずしができなくなります。



結線を間違えたときは、フタをあけて解除ボタン(白)をマイナスドライバーで押しながら電源用電線を引き抜き、正しく結線する。結線後、フタは確実にしめてください。

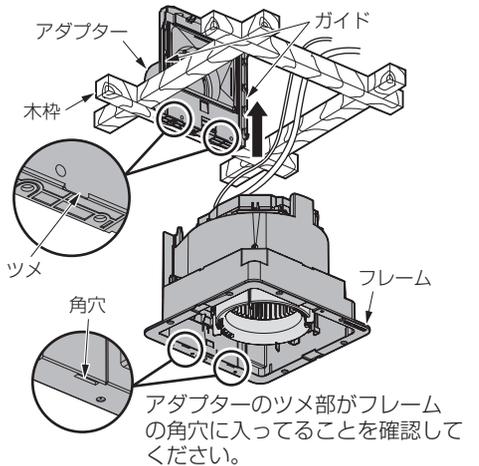


段むき寸法は指示通りおこなう。漏電の原因になります。



⑤ フレームをアダプターのガイドに沿わせて

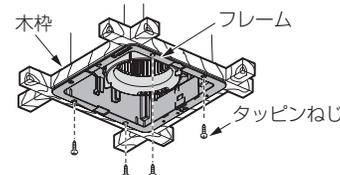
確実に入れ、木枠に挿入する。



アダプターのツメ部がフレームの角穴に入っていることを確認してください。

⑥ フレームを付属のタッピンねじ（4個）で取り付ける。

（取付穴はすき間防止のため薄肉がついていますので取り付けの際、ねじ先端で薄肉部を突き破ってください）

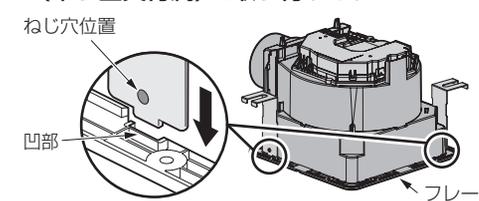


■フレームの取り付けはすき間のないように確実に取り付けてください。風漏れ、および蒸気漏れの原因になります。



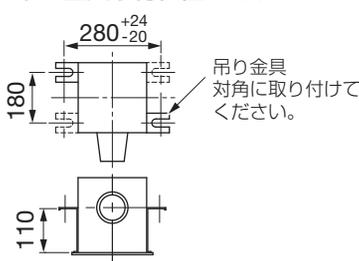
吊りボルトを使用する場合

① 吊り金具 (FY-KB061 別売品) をねじ（吊り金具付属）で取り付ける。

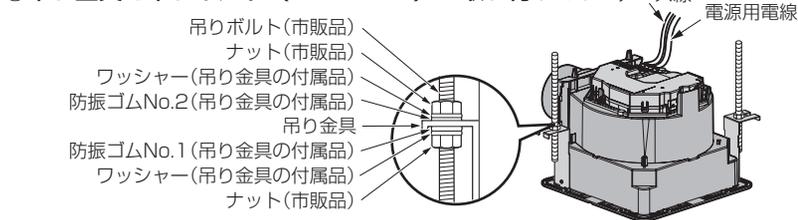


（吊り金具をフレームの凹部に差し込み、ねじ穴位置に目印をつけてフレームと木枠に穴（φ4.5程度）をあけ、内側から吊り金具に付属のねじで固定してください）

■吊り金具取付位置 単位：mm



② 吊り金具を吊りボルト (M8~M10) に取り付ける。



1-b 本体の取り付け (ユニットバスに取り付ける場合)

ユニットバス付属の説明書に従って取り付けてください。

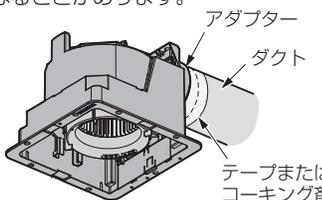
（電源の接続は「本体の取り付けと電源の接続（野線を使用する場合）」を参考にしてください）



2 ダクトの接続と天井材の貼り付け

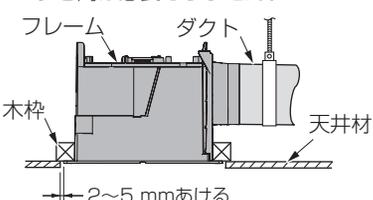
① ダクトをアダプターに差し込み、テープまたはコーキング剤で確実に密封する。

■風漏れや水漏れの原因になります。
■アダプターに力がかからないようにダクトを接続してください。
■アダプターが変形し、シャッター開閉不良になることがあります。



② 天井材をフレームと2~5 mmのすき間を設けて貼り付ける。

■すき間がないと製品のメンテナンスができません。
■ユニットバス利用の場合には、すき間は必要ありません。



③ 外壁面には、パイプフード(別売品)またはベントキャップ(別売品)を取り付ける。

■パイプフードまたはベントキャップの施工方法は、それぞれの工事説明書をお読みください。



3 スイッチ (別売品) の接続

① 結線図に従って正しく結線する。

（スイッチへの接続方法は、スイッチに付属の工事説明書をお読みください）

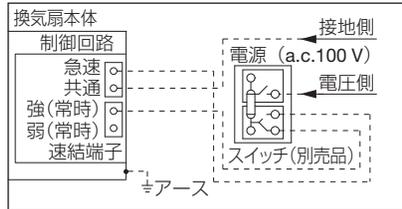
② 換気扇を常時換気で使用する場合は、スイッチに付属の「24時間換気お願いラベル」をスイッチまたはスイッチの近くに貼る。

（FY-SV11W, FY-SV12W, FY-SV26W, FY-SV27Wの場合）

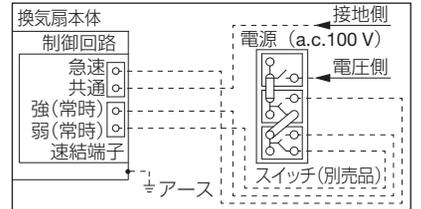


■結線図

2速(強(常時))使用の場合



3速使用の場合



●スイッチを使用する場合、FY-SV12W、FY-SV12WC(別売品)をご使用ください。 ●スイッチを使用する場合、FY-SV26W、FY-SV26WC(別売品)をご使用ください。
（※1）（※2）（※3） （※1）（※2）

（※1）市販のパイロットランプ付の電源スイッチには、消費電力10 W以下の製品ではパイロットランプが点灯しないものがあります。
（※2）電子式スイッチを使用すると換気扇が正常に作動しない場合がありますので使用しないでください。
（※3）上記結線図は、常時風量を強にする場合の結線です。部屋の大きさに応じて常時風量を決めてください。

換気扇をスイッチ1台で複数台運転する場合

品番 (ルーバー組み合わせ 品番を含む)	組み合わせ 台数	2速使用の場合 (スイッチ品番 (別売品) FY-SV11W, FY-SV11WC)	3速使用の場合 (スイッチ品番 (別売品) FY-SV27W, FY-SV27WC)
FY-24JDK8 FY-24JDG8 FY-24CDT8 FY-24CDTK8	最大6台	換気扇本体 制御回路 急速 共通 強(常時) 弱(常時) 速結端子	換気扇本体 制御回路 急速 共通 強(常時) 弱(常時) 速結端子
グループ①と グループ②を 組み合わせる場合	最大4台	換気扇本体 (グループ①) 制御回路 急速 共通 強(常時) 弱(常時) 速結端子	換気扇本体 (グループ①) 制御回路 急速 共通 強(常時) 弱(常時) 速結端子
グループ① FY-24JDK8 FY-24JDG8 FY-24CDT8 FY-24CDTK8	最大4台	換気扇本体 (グループ②) 制御回路 急速 共通 強(常時) 弱(常時) 速結端子	換気扇本体 (グループ②) 制御回路 急速 共通 強(常時) 弱(常時) 速結端子
グループ② FY-27JD8 FY-32JD8 FY-32JDE8 FY-32JDS81 FY-32CDT8	最大4台	換気扇本体 (グループ①) 制御回路 急速 共通 強(常時) 弱(常時) 速結端子	換気扇本体 (グループ①) 制御回路 急速 共通 強(常時) 弱(常時) 速結端子

※施工時は「結線間違い」や「異電圧印加」などの誤結線がないことを十分確認のうえ、運転させてください。
※組み合わせ台数を超えないでください。換気扇の突入電流によりスイッチ(別売品)が故障する原因になります。

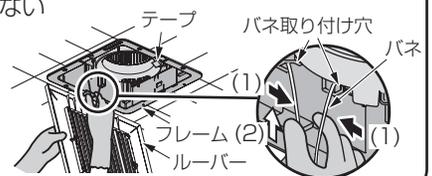
4 試運転とルーバーの取り付け

① 結線や取り付けに異常がないか確認する。

② スイッチを操作して換気扇の動作を確認する。

※スイッチで換気扇の風量が切り換わらないときは誤結線の可能性があります。もう一度結線をご確認ください。

③ ルーバーのパネをつまんで、パネ取り付け穴に差し込んで固定する。



天井材貼り付け後に結線する場合

(1) 本体がはずせる場合

本体をはずして結線してください。

(2) 本体がはずせない場合

以下の手順に従ってファンモーターユニットをはずして結線してください。

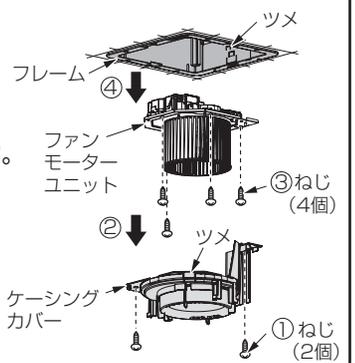
① ケーシングカバー固定用のねじ(2個)を取りはずす。

② フレーム内側のツメ(2か所)を押さえ、ケーシングカバーを下側に引き出す。

③ ファンモーターユニット固定用のねじ(4個)を取りはずす。

④ ファンモーターユニットを下に引き出す。

※組み立ては取りはずしの逆の順序で確実に固定してください。



パナソニック株式会社

パナソニック エコシステムズ株式会社

〒486-8522 愛知県春日市鷹来町字下仲田4017番 TEL(0568)81-1511

© Panasonic Ecology Systems Co., Ltd. 2020

24JDK8410-P0420-0